

キャリアデザイン		講義	就職委員会	
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの必修科目、スポーツトレーナーコースの必修科目		科目ナンバリング	11120301

1. 授業のねらい・概要

現在の若者は、大きな時代の転換のなかでこの先「人生100年時代」と呼ばれる長い人生を歩むことになります。キャリアデザインは、職業を柱に人生を主体的に設計し実現していくことをいいますが、人口減少・政治経済・国際関係・気候変動・災害など、我々の生活に直結する社会環境が大きく変動しつつあるなかで、これまで以上に難しい対応を迫られています。

本科目は2年次の必修科目です。この年次は、長い人生の成功に向けて、生き方や働き方を真剣に考え始めなければならない時期にあたります。難しい時代を生き抜く世代であることを自覚した上で、職業人としてはもちろん、パートナー・子ども・親・社会人（地域住民）としての役割を担いながら、自らの価値観に則した幸福の追及、すなわち「自己実現」に向けて努力し続けなければなりません。

本講は、人生設計に影響を及ぼす社会環境や社会常識に関する知識を深めて、社会人としての実務的知識や基本スキル、自己分析、仕事研究、自己表現、インターンシップ、スケジュール管理などを習得することで、今後直面する就職活動の成功に向けて各人が万全の準備を整えることができるよう支援することを目的とします。

2. 授業の進め方

自らの性格・特質や能力・資源を客観的に認識できるように、毎回の講義とともにワークや課題を実施します。各人が作成したこれらの課題は、今後の人生設計や就職活動等に活用できるものですので、必ず保管しておくこと。

3. 授業計画

授業計画は、概ね以下の通りです。外部講師に講義の一部を委託して授業を行う際には多少の前後が生じることがあります。

1. ガイダンス	9. 仕事研究2（会社員）
2. キャリアデザインを考える	10. 自己分析
3. 人生の波	11. 自己表現（履歴書・自己PR）
4. 不透明な時代	12. 求められる人材
5. 人生100年時代	13. 就職活動のスケジュールと就活支援サービス
6. 大卒1年目の所得	14. 注意すべき企業
7. 年収と暮らしぶり	15. インターンシップ（業界研究）
8. 仕事研究1（会社員以外の職業）	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

授業で扱ったそれぞれの項目について必ず復習と振り返りを行うこと。この事後学修には1時間程度が必要です。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

ワーク・課題については、その都度解説・添削などでフィードバックします。期末試験については後日模範解答を掲示板等に掲示します。

6. 授業における学修の到達目標

就職活動に必要な知識やスキルを修得し、社会に飛び立つための心構えを修得すること。

7. 成績評価の方法・基準

課題の提出状況（60%）および定期試験（40%）によって評価します。

8. テキスト・参考文献

資料は事前に配布します。参考文献は適宜紹介します。

9. 受講上の留意事項

当科目はこれから社会人として生きていくために必要な知識やスキルを修得する上で大切な内容を含んでいます。また、内容に連続性があるためくれぐれも欠席しないこと。各回に行うワーク・課題はその都度必ず提出すること。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当します。金融機関、製造業、医療業界、サービス業界における実務経験を活かして実践的な指導をします。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連
上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。